平成２９年７月１９日

施設理学療法士長　各位

（公社）和歌山県理学療法士協会

会　長　中前　和則

和光市方式（自立支援型の介護保険活用）推進に向けての講演会ご案内

貴職、益々ご活躍のことと存じます。

さて、県もいよいよ地域包括ケアシステム構築に向け、本腰を入れて取り組み出しました。

和歌山県長寿社会推進課の前地氏が半年間、埼玉県和光市に出向し和光市方式を学んで来られました。

「自立支援型の介護保険活用」これが今後のキーワードになります。

厚生労働省・和歌山県は和光市方式を推奨し、日本理学療法士協会も推奨しています。

「自立支援」と言えば、リハビリテーションマインドにも通じる、私たちリハ職の理念でもあります。

和光市方式のどこが良いのか。（ケア会議で切るだけで良いのか？）

地域に自立支援型を根付かせるためには何が必要か。

今、私たちは何をすべきなのか。

当日聴講し、自分自身で確かめて頂きたいと存じます。

急な企画で皆様のご都合もあるかと存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加をお願いいたします。

なお、大きな会場がとれず、申し訳ありません。

1施設、代表者1名の参加でお願いします。

準備の都合上、７月２７日（木）までにご連絡下さい。

記

日　時；平成２９年８月１９日(土)　13:30～15:00

講演内容；自立支援型地域ケア会議における和歌山県の取り組みについて

場　所；わかやまビッグ愛 ９階 会議室Ａ

対　象；施設理学療法士長

以上